



2025 年 12 月 15 日

各 位

会 社 名 住 友 不 動 産 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 仁 島 浩 順
(コード番号 8830 東証プライム)
問合せ先 企 画 部 長 堀 切 隆 史
(TEL : 03-3346-1042)

信託を用いた、上場有価証券売却スキーム導入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、保有上場有価証券を信託を通じ確実にかつ計画的に売却を進める本邦初のスキーム（以下「本スキーム」といいます。）を導入することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本スキーム導入の目的

当社は、本年 8 月 7 日付「固定資産並びに政策保有株の有効活用方針について」にて公表しました通り、今十次中期経営計画を含む今後 10 年間で上場有価証券（政策保有・純投資）4,000 億円を売却し、持続的成長を継続するために活用する方針といたしました。

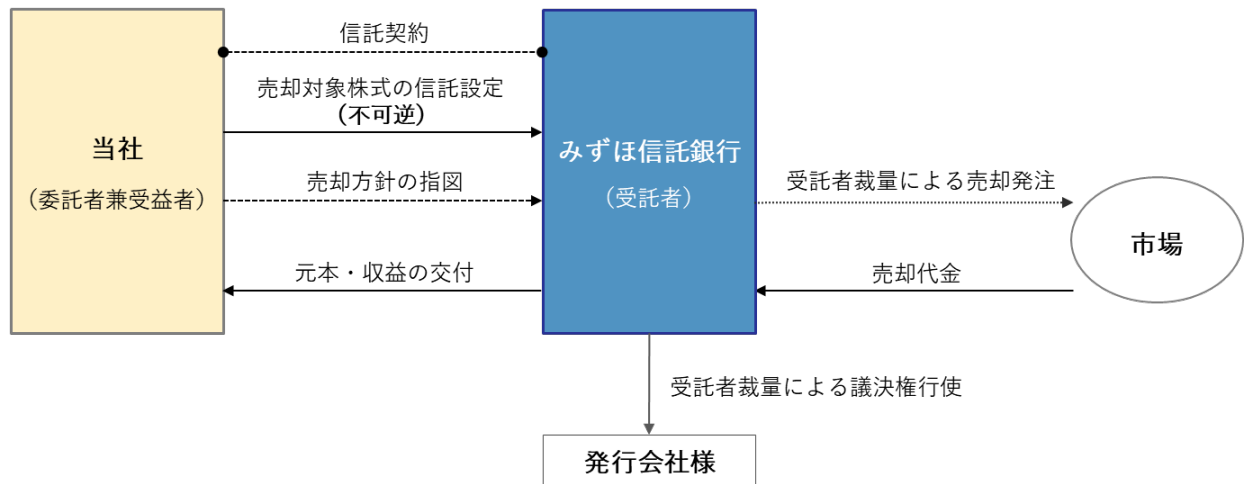
今般、売却対象の株式について信託を設定し、受託者に株式売却を委ねたうえで、売却を計画的に進めていくスキームを構築することといたしました。売却執行を受託者に委ねることにより、インサイダー規制等のコンプライアンスを遵守しつつ、確実にかつ計画的に株式売却益を得ることが可能となります。

計画的な売却を通じもたらされる売却益や受取配当金により金利上昇をカバーし、年々の営業利益の成長をそのまま当期利益の成長につなげてまいります。株式売却が完了する頃には、六本木五丁目西地区再開発とインドムンバイ・ワーリー地区大規模開発の収益寄与が期待できますので、さらなる利益成長が見込まれます。

2. 本スキームの概要

- (1) 信託設定する株式は、鋭意折衝の結果、当該発行会社から売却の応諾を得た銘柄を対象とします。
- (2) 信託設定後、当社は信託契約の解除、対象株式の取戻しはできないものとします。
- (3) 対象株式についての議決権は、受託者の裁量に基づいて行使されます。
- (4) 信託期間中、対象株式は、当社からの売却方針指図の範囲内において、受託者の裁量により売却執行されます。
- (5) 信託終了は、対象株式の全てが売却完了するまでとします。
- (6) 対象株式は、純投資株式の要件を満たすため、今期末、政策保有株式から純投資株式に振り替えることといたします。

【スキーム図】



3. 信託の概要、スケジュール

- (1) 委託者兼受益者 当社
- (2) 受託者 みずほ信託銀行株式会社
- (3) 信託設定規模 信託契約締結時に確定（確定次第、公表いたします）。
- (4) 対象銘柄 信託契約締結時に確定（確定次第、公表いたします）。
- (5) 信託期間 信託開始日から2036年3月31日まで
- (6) 信託の目的 信託有価証券の管理、処分
- (7) スケジュール
 - 2026年2月（予定） 信託契約締結
 - 2026年3月（予定） 信託開始、純投資振替

以 上